

2026年1月29日所長会見 所感

- 本日は、6号機 制御棒駆動機構の電動機制御盤の不具合に関する調査状況についてお伝えいたします。
- 1月22日の臨時記者会見でお伝えした通り、本事案を受け、原子炉を一旦停止し、原因調査を進めることといたしました。
- 現在までの調査状況は、後ほど、資料をもとに、堂園よりご説明いたしますが、当該制御盤およびインバータを、メーカーの工場に持ち込み、様々な調査を行っているところです。
- 徹底的な調査を行うためにも、製造メーカーだけでなく、第三者の視点で、他のプラントメーカーにも調査に加わっていただき、様々な角度で検討を行っているところです。
- また、調査の状況については、メーカーを含めた関係者で毎日レビュー会議を行い、私自身も議論に参加の上、状況把握に努めているところです。
- これまでの調査では、インバータや、電動機などに問題は確認されておりません。
- そのため、インバータとその先にある設備との組み合わせ設定において、インバータ起動時に何らかの問題が発生している可能性があるかと推定しており、その点についての深掘り調査を進めているところです。
- 引き続き、予断を持たずに調査を進め、しっかりと原因を究明した上で、安全に再開できる状態を作ってまいります。
- なお、6号機の今後の工程につきましては、本事案の調査結果を踏まえて、見直してまいります。

- 今後もこのような不具合などを確認した場合は、その都度慎重かつ適切に対処するとともに、県民の皆さまに丁寧な情報発信を行ってまいります。

- 本日、私からは以上です。